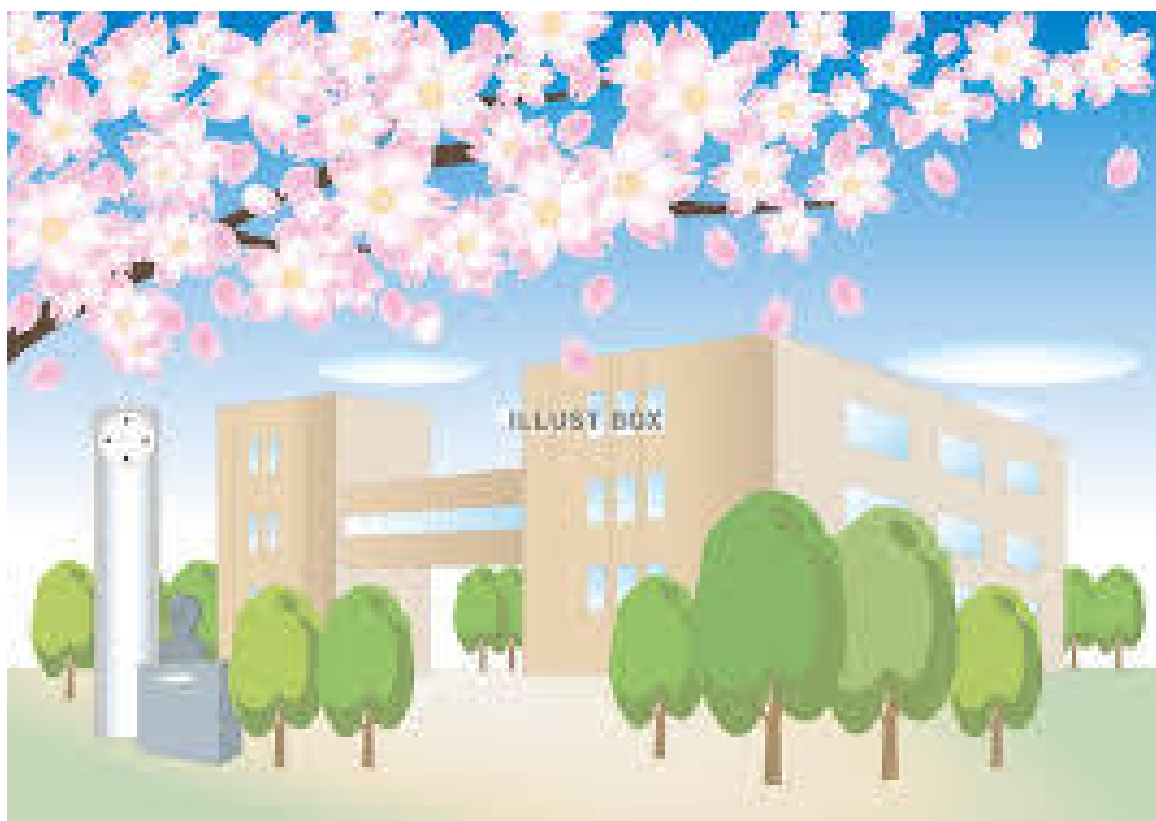


# 大野小スタンダード



R2.6月作成

# はじめに

本校の学力向上を図るために、『指導力の向上』を重点目標の一つとして設定しています。学校において、子どもたちが落ち着いた雰囲気の中で学習に集中することができる環境づくりを整えることも大切であり、学力にも大きな影響を与えます。ですから、学びの基盤となる学習スタンダードを子どもたちに身に付けさせる必要があります。

学習スタンダードは、学級集団の中で自然に確立されていくものではありません。教師の意図的・計画的な指導によって、子どもたちに身に付いていくものです。また、子どもたちの守るべき学習スタンダードは、教師が守るべき指導のスタンダードでもあります。

また、中学校ブロック内での共通項目である「あいさつ」、地域の中の学校として「校外」のスタンダードも作成し、生活の基礎基本の育成も図っていきます。

これらは、学校内の教師間の共通理解や全教師による共通実践が欠かせません。子どもたちの学力向上を図り、このスタンダードを検証しながら大野小モデルとして、確立していきましょう。

令和2年6月

校長 西村 明之



# あいさつスタンダード

## 1日のあいさつ



## あいさつのポイント

- 自分から先に じぶん さき
- 明るく笑顔で あか えがお
- 相手の顔を見て あいて かお み

## きも ことば 気持ちを言葉に

ありがとう どういたしまして ごめんなさい



## たいせつ あいさつの大切さ

- あいさつは、であ ころ ひら まほう ことば 出合いや心を開く魔法の言葉です。
- あいさつは、「ほめる」「ねぎらう」「あいて きづか 相手を気遣う」という意味もいみ こ込められています。
- がっこう 学校だけでなく「おはよう」「おやすみ」「ただいま」「おかえり」などうち ちいきお家や地域でもあいさつしましょう。

# 学習スタンダード

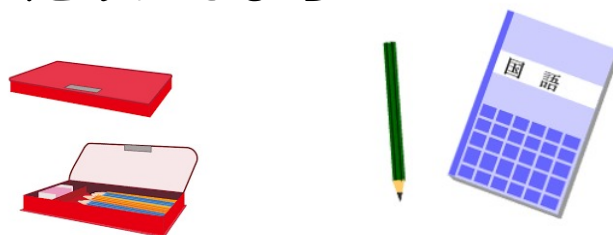


## 1. <sup>じゅんび</sup>よい準備をしよう

- ① <sup>はじ</sup>始めと<sup>お</sup>終わりの<sup>じかん</sup>時間を守ろう
- ② <sup>がくしゅう</sup>学習の<sup>じゅんび</sup>準備をしよう(忘れ物の<sup>わす</sup>確認)
- ③ <sup>ふでばこ</sup>筆箱の中は、<sup>なか</sup>必要<sup>ひつよう</sup>なものだけにしよう

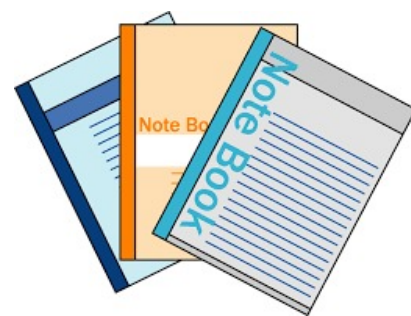
## 2. <sup>しせい</sup>よい姿勢で<sup>がくしゅう</sup>学習しよう

- ① えんぴつを<sup>ただ</sup>正しく<sup>も</sup>持ち、<sup>したじ</sup>下敷きを<sup>つか</sup>使おう
- ② <sup>つくえ</sup>机の上は、<sup>うえ</sup>きれいに<sup>つか</sup>して使おう
- ③ <sup>あし</sup>足を<sup>ゆか</sup>床につけて<sup>せすじ</sup>背筋を<sup>の</sup>伸ばしてすわろう



## 3. <sup>がくしゅう</sup>よい学習をしよう

- ① <sup>なまえ</sup>名前を<sup>よ</sup>呼ばれたら<sup>へんじ</sup>返事をしよう
- ② ノートを<sup>か</sup>ていねいに書こう
- ③ <sup>はな</sup>よい話し方・<sup>かた</sup>聞き方を<sup>き</sup>しよう



# 校外生活スタンダード

## 校外で遊ぶとき

### 【不審な人と出会ったら】

- ついていかない
- 車にのらない
- おおごえを出す
- すぐになげる
- 大人にしらせる



- 遊びに行くときは、お家の人に「だれと・どこへ・何をしに・いつ帰る」がわかるようにしましょう。
- 「かけこみ110番」の場所をかくにんしておきましょう。

## 遊ぶとき

- ルールを守る
- 時間を守る
- きげんな遊びはしない
- めいわくをかけない
- なかよく遊ぶ



### 【自転車のルール】

- お家の人に許可をもらって乗りましょう。
- 正しい乗り方をしましょう。
- 遠くに子どもだけでは行きません。
- 交通ルールを守りましょう。
- ヘルメットをつけて乗りましょう。

## 安全な生活

### 【交通安全】

- 信号を守り、横断歩道を渡りましょう。
- 絶対に飛び出しはしません。
- 歩道や右側を歩きましょう。
- 人のめいわくにならないように歩きましょう。



### 【地震がおきたら】

- 安全な場所に避難しましょう
- お家の人と避難した時の待ち合わせ場所を決めておきましょう。
- 避難場所を確認し、できることを考えておきましょう。



## SNSのルール

【ルール1】・夜、遅くの携帯電話・スマホの使用はやめましょう。

【ルール2】・個人情報情報をインターネットには載せません。

【ルール3】・人が傷つく言葉は、使いません。相手の気持ちを考えて

※子どもたちが、安全でより良い環境の中で過ごせるよう、基本的な習慣・ルール・マナーについて掲載しました。

